

第105回全国高校野球選手権青森大会

光星2年連続V

タイブレークで工大一下す

2年連続の優勝を決め、マウンド付近に集まって喜ぶ八学光星ナイン。27日、弘前はるか夢



八学光星	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	3
工大一	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	2

(延長10回タイブレーク)

第105回全国高校野球選手権青森大会は27日、弘前市はるか夢球場で決勝が行われ、八学光星が延長10回タイブレークの末、3-2で工大一を下した。2年連続12度目の優勝を飾り、夏の甲子園切符を手にした。

2年連続で同じカードとなった「八戸対決」。八学光星は四回、青木虎仁の適時打で1点を先制。同点に追い付かれて迎えた七回には、西尾太晴の適時打で1点を追加した。

八回に再び同点とされ、2-2でタイブレークに突入。延長十回に池田優斗の左前適時打で1点を加え、決勝点を奪った。

先発の洗平比呂は、二回の守備で足を痛めた影響で降板。四回から岡本琉奨が継投し、伸びのある速球で相手打線を抑え込んだ。

工大一は2年生のエース左腕・金淵光希が先発。効果的に変化球を織り交ぜたピッチングで粘投した。打線は延長十回に1死満塁と好機を広げたものの、後続が打ち取られた。

全国高校野球選手権大会は8月6、22日、兵庫県西宮市の阪神甲子園球場で行われる。

詳細はあすの紙面をご覧ください